

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公開番号】特開 2000-148138 (P2000-148138A)

【公開日】平成 12 年 5 月 26 日 (2000.5.26)

【出願番号】特願 平 10-318546

【国際特許分類第 7 版】

G 1 0 H 1/00

G 1 0 H 1/02

G 1 0 H 1/043

G 1 0 H 1/10

G 1 0 H 7/00

G 1 0 H 7/02

【F I】

G 1 0 H 1/00 C

G 1 0 H 1/02

G 1 0 H 1/043 A

G 1 0 H 1/043 B

G 1 0 H 1/10 A

G 1 0 H 7/00 5 1 1 Z

G 1 0 H 7/00 5 2 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 8 日 (2005.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 入力信号に効果を付加して出力する効果付加手段と、

前記効果付加手段に入力する試験信号を発生する試験信号発生手段と、

前記試験信号発生手段において発生される試験信号の波形を決定する波形情報と該試験信号の発音態様を決定する発音態様情報とを有して構成される試験信号情報を複数組記憶する試験信号情報記憶手段と、

所定の試験信号情報を構成する波形情報と発音態様情報とに従って試験信号を発生するように前記試験信号発生手段を制御する制御手段と

を有する効果装置。

【請求項 2】 入力信号に効果を付加して出力する効果付加手段と、

前記効果付加手段に入力する試験信号を発生する試験信号発生手段と、

前記効果付加手段において付加される効果を決定する効果情報を複数種類記憶した効果情報記憶手段と、

前記効果情報記憶手段に記憶された複数種類の効果情報に対応して、前記試験信号発生手段において発生される試験信号の波形を決定する波形情報と該試験信号の発音態様を決定する発音態様情報とを有して構成される試験信号情報を複数組記憶する試験信号情報記憶手段と、

前記効果情報記憶手段に記憶された複数種類の効果情報を選択することによって、前記効果付加手段において付加される効果を選択する効果選択手段と、

前記効果選択手段によって選択された効果情報に対応した試験信号情報を構成する波形

情報と発音態様情報とに従って試験信号を発生するように前記試験信号発生手段を制御する制御手段と

を有する効果装置。

【請求項 3】 請求項 1 または 2 のいずれか 1 項に記載の効果装置において、前記試験信号発生手段は、複数のサンプリング波形データを記憶したサンプリング波形データ記憶手段を有し、前記サンプリング波形データ記憶手段に記憶されたサンプリング波形データに基づいて試験信号を発生するものであって、

前記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する波形情報は、前記サンプリング波形データ記憶手段に記憶されたサンプリング波形データを選択する情報であるものである効果装置。

【請求項 4】 請求項 1 または 2 のいずれか 1 項に記載の効果装置において、前記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報は、前記試験信号発生手段において発生される試験信号の発生パターンを指示する情報であるものである効果装置。

【請求項 5】 請求項 3 に記載の効果装置において、前記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報は、前記試験信号発生手段において発生される試験信号の発生パターンを指示する情報であり、前記試験信号発生手段は、前記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する波形情報により選択されるサンプリング波形データに基づき、前記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報により指示される発生パターンに従って試験信号を発生するものである効果装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

即ち、本発明のうち請求項 1 に記載の発明は、入力信号に効果を付加して出力する効果付加手段と、上記効果付加手段に入力する試験信号を発生する試験信号発生手段と、上記試験信号発生手段において発生される試験信号の波形を決定する波形情報と該試験信号の発音態様を決定する発音態様情報とを有して構成される試験信号情報を複数組記憶する試験信号情報記憶手段と、所定の試験信号情報を構成する波形情報と発音態様情報とに従って試験信号を発生するように上記試験信号発生手段を制御する制御手段とを有するようにしたものである。

従って、本発明のうちの請求項 1 に記載の発明によれば、試験信号を発生する際には、試験信号情報を構成する波形情報と発音態様情報とに従って発生されることになる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明のうち請求項 2 に記載の発明は、入力信号に効果を付加して出力する効果付加手段と、上記効果付加手段に入力する試験信号を発生する試験信号発生手段と、上記効果付加手段において付加される効果を決定する効果情報を複数種類記憶した効果情報記憶手段と、上記効果情報記憶手段に記憶された複数種類の効果情報に対応して、上記試験信号発生手段において発生される試験信号の波形を決定する波形情報と該試験信号の発音態様を決定する発音態様情報とを有して構成される試験信号情報を複数組記憶する試験信号情報記憶手段と、上記効果情報記憶手段に記憶された複数種類の効果情報を選択するこ

とによって、上記効果付加手段において付加される効果を選択する効果選択手段と、上記効果選択手段によって選択された効果情報に対応した試験信号情報を構成する波形情報と発音態様情報とに従って試験信号を発生するように上記試験信号発生手段を制御する制御手段とを有するようにしたものである。

従って、本発明のうちの請求項 2 に記載の発明によれば、試験信号を発生する際には、選択された効果情報に対応した試験信号情報を構成する波形情報と発音態様情報とに従って発生されることになる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、本発明のうちの請求項 3 に記載の発明は、本発明のうちの請求項 1 または 2 のいずれか 1 項に記載の発明において、上記試験信号発生手段は、複数のサンプリング波形データを記憶したサンプリング波形データ記憶手段を有し、上記サンプリング波形データ記憶手段に記憶されたサンプリング波形データに基づいて試験信号を発生するものであって、上記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する波形情報は、上記サンプリング波形データ記憶手段に記憶されたサンプリング波形データを選択する情報であるようにしたものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明のうちの請求項 4 に記載の発明は、本発明のうちの請求項 1 または 2 のいずれか 1 項に記載の発明において、上記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報は、上記試験信号発生手段において発生される試験信号の発生パターンを指示する情報であるようにしたものである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明のうちの請求項 5 に記載の発明は、本発明のうちの請求項 3 に記載の発明において、上記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報は、上記試験信号発生手段において発生される試験信号の発生パターンを指示する情報であり、上記試験信号発生手段は、上記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する波形情報により選択されるサンプリング波形データに基づき、上記試験信号情報記憶手段に記憶された試験信号情報を構成する発音態様情報により指示される発生パターンに従って試験信号を発生するようにしたものである。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】